

第18回 ニッセイ財団助成研究ワークショップ

『21世紀の都市と自然

- 環境にやさしく自然豊かな都市づくり - 』

日時：平成15年11月22日（土）13：00～17：30

会場：兵庫県西宮市フレンテホール（JR西宮駅前）

主催：ニッセイ財団、ニッセイ緑の財団

後援：国土交通省、環境省、兵庫県、千葉県、

日本都市計画学会、日本沿岸域学会、日本造園学会、

日本水処理生物学会、土木学会、日本計画行政学会、

日本建築学会

募集定員：300名

<プログラム>

○開会挨拶（10分）

ニッセイ財団

○千葉大学緑地環境研究会 研究報告（80分）

総括報告

「トポスとしての海辺の再生：大都市臨海部の産業施設移転跡地における

自然環境の創出と活用に関する総合的研究」

千葉大学 園芸学部 教授 小野 佐和子

報告1

「海辺のエコロジーと再生」

千葉大学 園芸学部 助教授 小林 達明

報告2

「緑の海浜都市に向けて」

千葉大学 工学部 教授 宇野 求

報告3

「海辺の市民参加

- 東京湾三番瀬円卓会議の現状と教訓 - 」

千葉大学 法経学部 助教授 倉阪 秀史

○海陸一体都市研究会 研究報告（80分）

総括報告

「大阪湾奥部沿岸域における自然の摂理と共生した海陸一体の都市づくりに関する研究」

大阪大学大学院 工学研究科 教授 山口 克人

報告1

「海陸一体都市づくりに向けた地域エネルギーシステム」

大阪市立大学大学院 工学研究科 教授 野邑 奉弘

報告2

「海陸一体の生態系における物質循環と海域環境修復技術

- 御前浜・香櫨園浜海域における自然再生に向けてのケーススタディ - 」

独立行政法人 産業技術総合研究所 海洋担当研究コーディネーター 上嶋 英機

報告3

「海陸一体都市理念に基づく都市づくりへの提言」

奈良県立大学 地域創造学部 教授 村田 武一郎

○総合討論の前に（20分）

慶應義塾大学 環境情報学部 教授 石川 幹子

○総合討論（70分）報告者全員

コーディネーター

慶應義塾大学 環境情報学部 教授 石川 幹子

（敬称略）